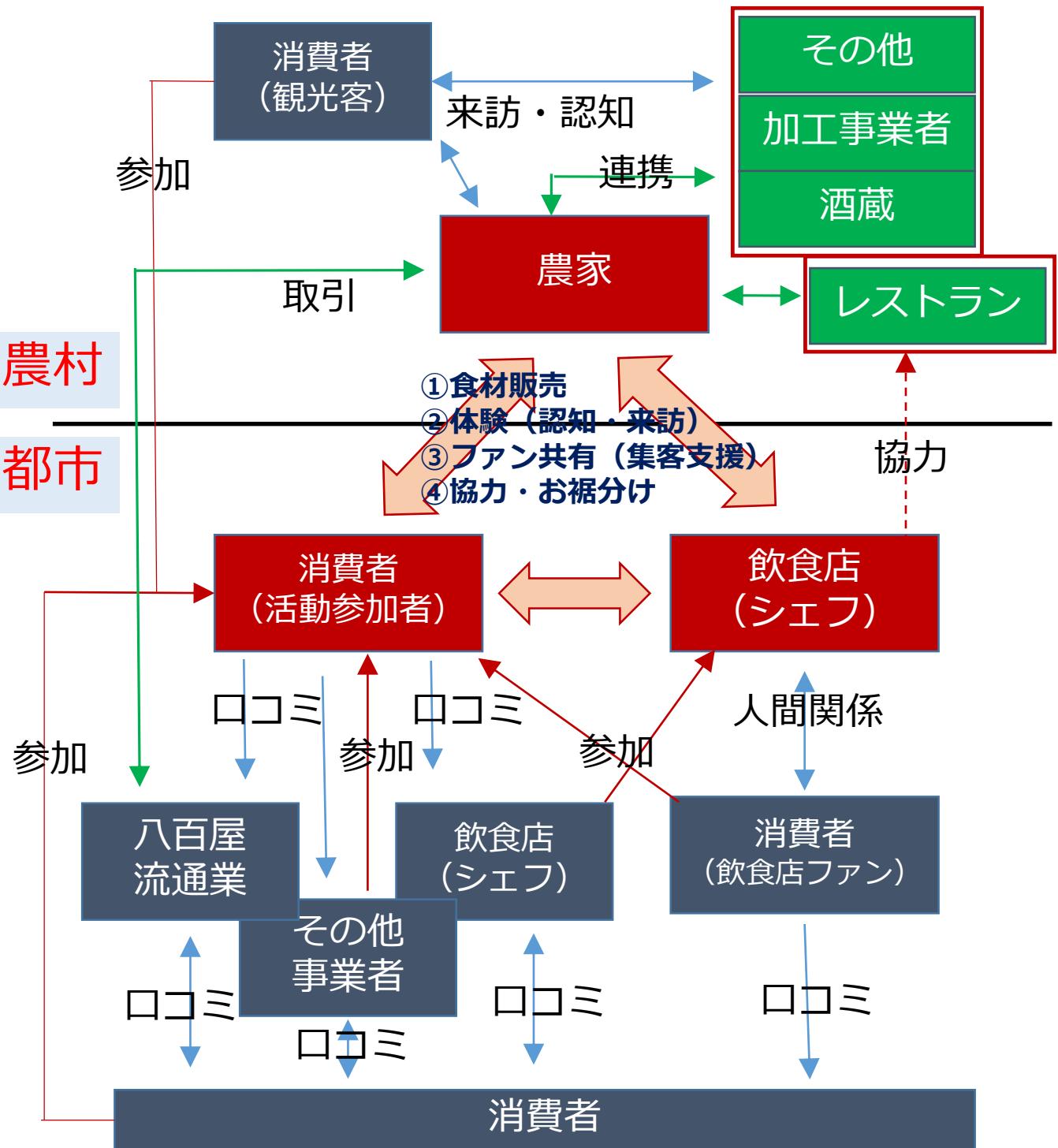


本活動による農村・都市の関係について



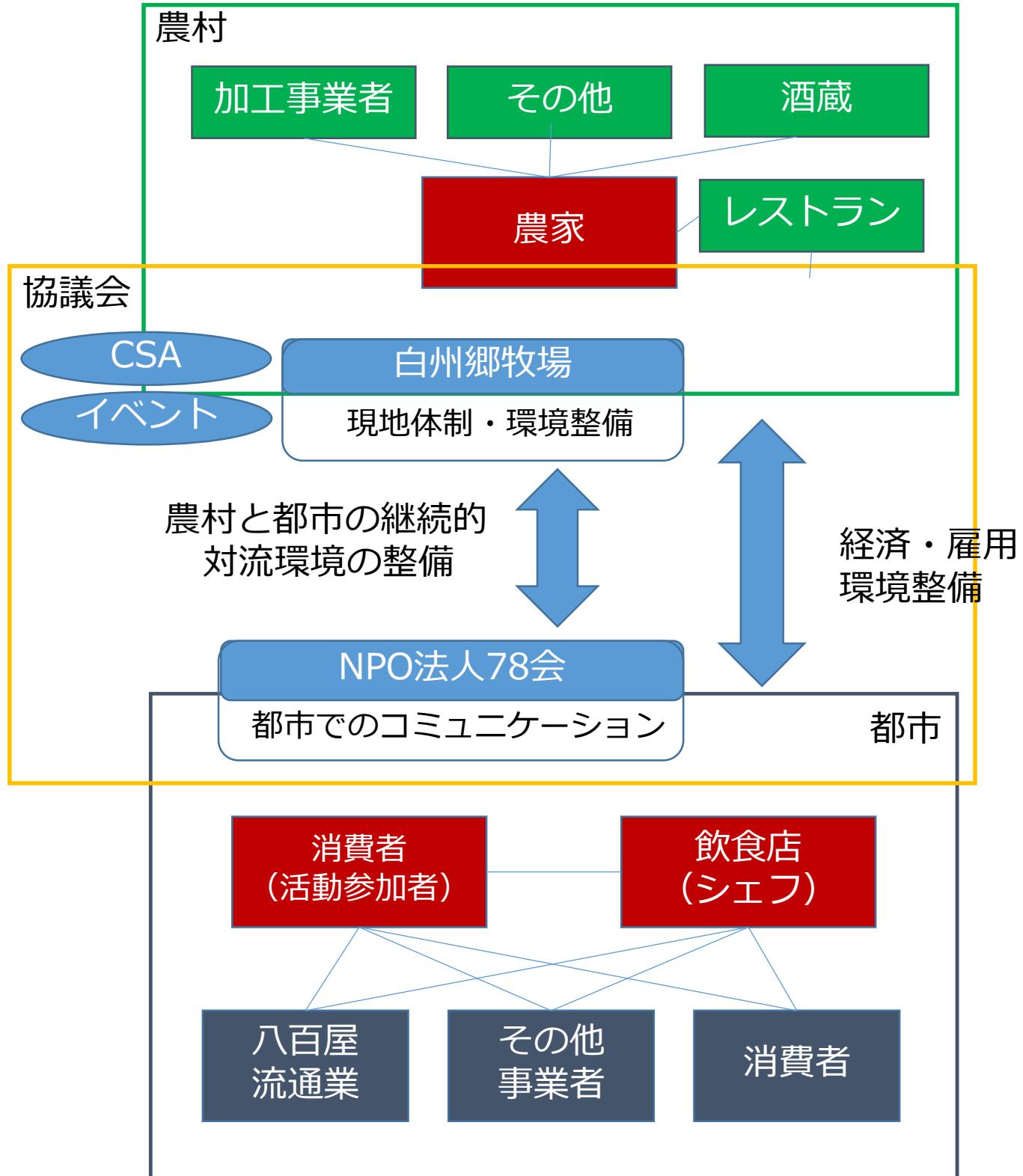
共有（体験・時間） → 共感（自分事化） → 共動（協働・支え合い）
のステップを通じて、参加者の拡大、農村・都市の共生環境の創造

農村として、都市側との継続的な交流を通じて、事業者・消費者双方の接点を拡大していく、来訪・購入の質量を高め、経済活動につなげる

農村側の体制より持続可能な形で着実に関係性・事業モデルを構築
量より質の高い取組により、確実な初期ファンを創出・育成する

協議会活動の体制並びに考え方について

■ 体制について



■ 協議会活動の発展の考え方

